

パリの女性

③ 鴨居玲

えと文



目の玉の飛び出た話

『あの野郎』と私は週刊誌を開いてうなつた。パリで私の遊びの相棒N君こと「タツツあん」が某映画女優と婚約し帰国したからだ。先日上京した折、その女優さんを交えて酒を飲んだが、撮影の疲れかソットあくびを噛み殺し乍らも、自分の婚約者に一生懸命努めている姿に打たれて改めて心から二人を祝福した。

しかし、私にだつてそれらしい想い出があることはある。この頃フランス映画をみる度に時々出て

来る女優さんについてだ。だが私が彼女を知った時はまだみすぼらしいモデルであった。

三人目のモデルとして現れたのがコハク色の肌を生き生きとした混血娘—父はイタリーー母はタヒチの彼女だった。白いモデルに飽きが来ていた折でもあつたのでその娘を永く使うようになった。モデルを乍ら歌と踊りの勉強をしている様子で、親しくなるについ端役で出た舞台写真等を見てくれ自然と情の移るものも致し方のないことである。そこで突然

に吸いつかれた。何事が起つたかと面くらつた私は、正直なところこれが本当の目の玉の飛び出るよな気持というのであろうかと思ふ暇もない程「飛び出る」ような目に会わせられた。彼女が何も目標をあやまつたのでなく、イタリーリ流かタヒチ流かの愛情の表現で体臭のきついのを除けばこの「飛び出る」気持も満更でない。初めての国際的親善にすっかり慌てたか、或はいじらしく思つたのかよく分らないが、はめでいた腕時計を彼女に渡してしまつた。外国で時計のないのも不自由なもので私は日本の姉に「時計こわれたすぐ送れ」と手紙を書いた。「国産はやはりすぐコワレるんやなあ」との返事と共に時計がついたが、誠に申し訳けない、国産は大丈夫優秀であります。

さて、「このイタリーリ流、タヒチ流の奥儀はだ……」と例の私の友人M氏にふと一言洩らしてふつり話題を変えてからといふものは酒や肴を盛んに手をかけ品をかえてナゾをかけて来るが、彼の自尊心が許さないのか、自発的な私の告白だけに期待しているようである。その様子が退屈なこの頃の私は楽しみでもあり、収入のない身に誠に良い内職でもあるので今年中は専らこの手で押そうと思う。沈黙という人は間をさも立派らしく見せてくれたりその他種々の効果を持つ様で、誠に便利な武器なので、このあたりで私も筆を止めるに至ります。

(画家)

神戸うまいもの地図

— 54 —

うまいもの店
ごあんない

ブーリン

グリル

TEL 1514
トア・ロード

英國式バー・レストラン

TEL 3777
市営向い

キンケスマームス

TEL 3777
市営浜側

コウベステーキ

TEL 382581
阪急三宮山側

ケリル

TEL 382581
生田筋東入

バラライカ

TEL 382581
生田筋東入

ロシヤ料理

TEL 382581
生田筋東入

スペイン料理

TEL 382581
生田筋東入

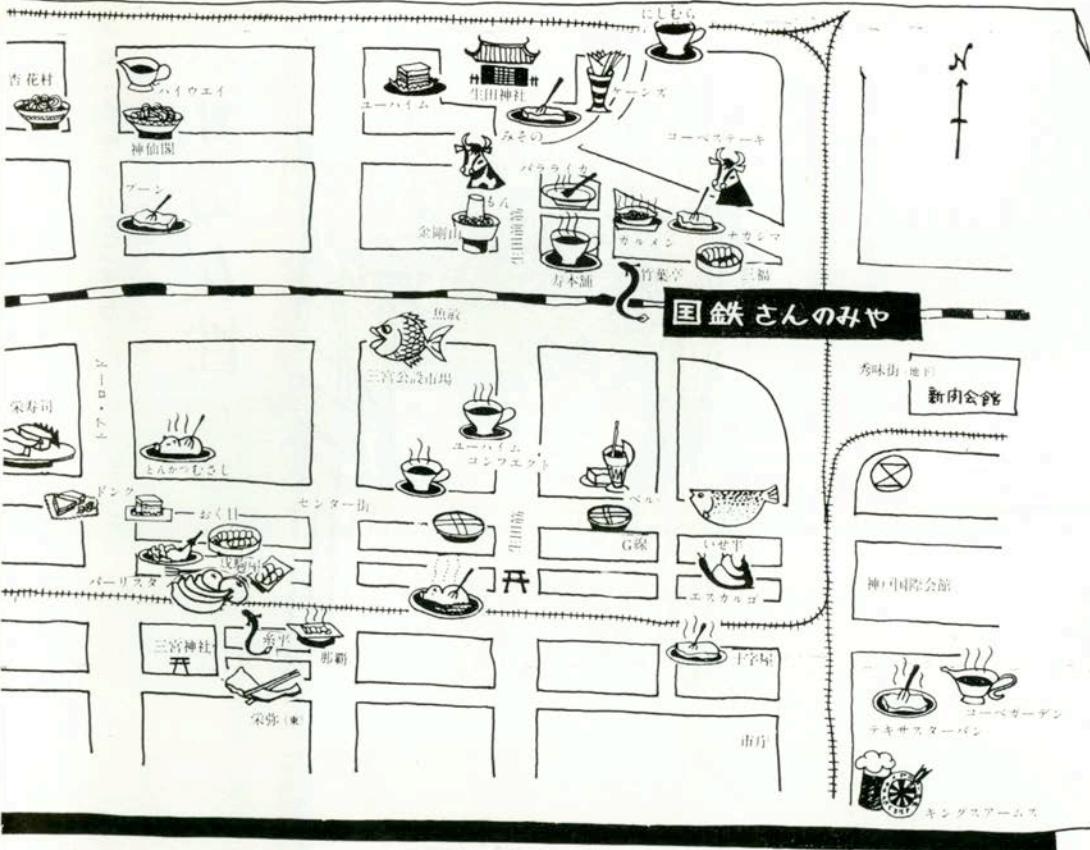
江 戸 前
榮 司

とんかつ

TEL 30069
三宮センターハー

武藏

TEL 32296
三宮センターハー



ランチ・タイム

井上昌子

めつたに外出することのない私が、それでも月一度は神戸へおけい古ごとで出た時に必ずといっていいほど立ち寄るのは、神戸新聞会館地下にあるきしめんの店「藏」。国鉄三宮駅側から入って右側二軒目にある店は、店内に大きな鏡がめ込んでカウンター式の八人（？）がけとテーブルが四、五組ほどあります。注文すれば、「きしめん」をハカルにかけ手ぎわよく仕あけてくれますが、なにしろ食事時は、近くのサラリーマンやB・Gで満員。これから寒さの厳しい間は、よほど上手にあい間を見ていかない



ステーキ

三宮阪急東山側
TEL③2456

寿司

神戸の
そ

も
ん

ハナワグリル

TEL(4)六九四二·五九一九

朝鮮料理

神戸・三宮・生田神社前
TEL代③5561

コ一ベガ一デン

市役所前東入る
TEL ②4400

パウリスタ

TEL ③ 1362

竹葉亭

TEL
③
11
11
42
00

神戸うまいもん巡礼 赤尾兜子

日本料理の巻

おでん屋の時計一時に垂（なんな）んと

轡子

十二月になると、一年の押しつまつたあわただしさもさることだが、肌をつく寒さと冷えこみに、『おでん』と書いた提灯のはんのりした明るさがつい恋しくなる。そこへ足をふみこんでは、酒の酔いも手伝つてうかうかと興

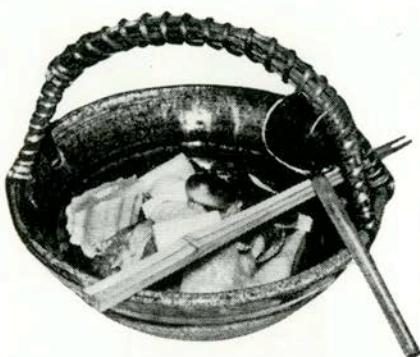
が乗り、さて帰る段になると、もはや終電車もない午前一時、つまりこの句のような状景に記憶がある人も多かるう。ところでおでんは、関東を発祥にして江戸時代からさかんだった。

こんにゃく、八頭（やつがしら）薩摩揚（さつまあげ）焼きとうふ、ちくわなどを醤油と砂糖で煮こんだもので、串にさして食べると相場がきまっていた。東京からこちらへやって来た友人が、よくその第一声で、『かつこうなおでん屋はないか』という。実のところ即座に推薦できる店は、神戸には割にすくない。東京の人口比率

とおでん屋の数を調べてみたことはないが、すくなくとも神戸よりその比率は多かろうと思う。神戸ではその夜空にうかぶ提灯にしても、『おでん』の文字はめったになく、そのほとんどが『関東煮』。名前からして関東煮（だき）と称しているのだから、関東のものまねであることはもちろんである。

『おでん』を名乗つている店で、いいのは阪急三宮駅東口のそばの竹葉亭である。こんにゃく、とうふ、大根などはこちらの仕込みだが、自然薯から作るハンペン、白竹輪（ちくわ）は東京から取よせている。それにスジやロールキャベツ、フクロは自家製らしく、スジはハムぐらいのやわらかさ、フクロのなかには糸こんにゃくや銀杏もつめてあって、味が单调でないところがよい。ロールキャベツは、つめた中身からかなりの脂氣を舌に感じさせる。おまけにやや残酷物語めくが、小ダコが煮つめられてかわいい姿で出てくる、その味は淡白。

こうしたタネの味を決めるコツはダシにあるわけで、こ



竹葉亭 おでん 2人前 300円

の店のそれはカツオブシと昆布で作る。ただ露店などがよくやる手——おなじダシを幾度も使って、色が変つてしまふほど煮つめ、いがらくしてしまうようなことは絶対にしない。ほんのりして、タネの味をそれぞれ生かしている。そこがよさでもある。一人前盛合せて百五十円。夜ともなるとおでんをかこむ止り木は左党の常連で占められることが多いから、左党でない向は、一般席の方で、丹波立杭産の皿に盛つたおでんのいろいろにご飯をとつて、食べるといよい。三百円ぐらゐ。昼食にも向く。

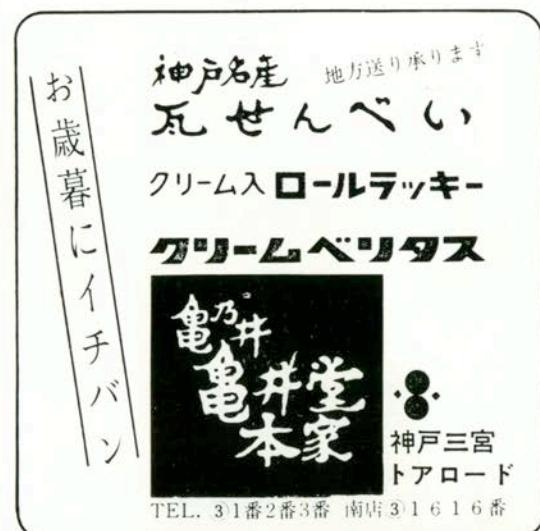
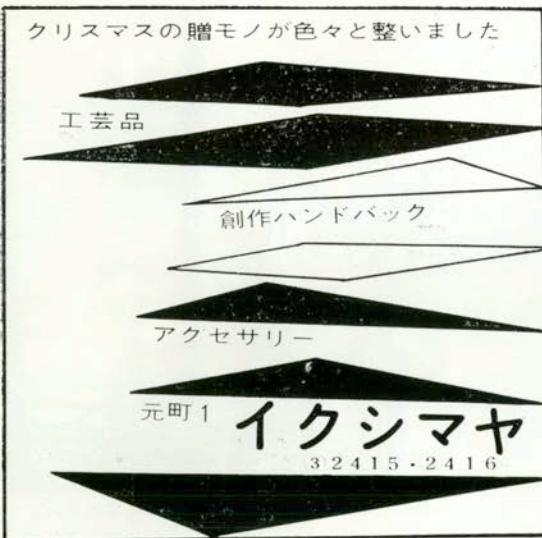
ついで筋が通つてゐるのは主婦の店ダイエーがある通りを北上した西側にあるまめだ（生田区京町筋）である



馴染のお客さんが多い「竹葉亭」はかはか暖い湯気、冬の味覚おでん

うか。ちいさい店で、十数人も客がたてこむともう満員だが、三宮神社の境内からここに移つて、神戸としてはちょっととしたシニセ。ほんどのタネをそろえているが二つ四十円のシユーマイのおでんは他店にない珍味。ダシはトリのガラ、カツオブシにサカナのだしをとりあわせているが、どちらかといえば庶民風、つまりその味をややきっぱりと濃く締めているのが特長といえよう。ちくわ、コンニャク十五二十円からタコ三十一五十円（時価）という値段。そのほか神戸には高田屋シェーンの各店や関東煮（だき）を表示した店はそれでもかなりあるが、あまり個性がない。東京から来て二代目を名のついた赤ひょうたん（生田筋商店街）もどうしたわけか、洋風グリルに転向してしまつた。商売としては夏場はできない、一般的の家庭でもそこそこものはできるといつた事情がある料理だけに「おでん」の専門店で押しとおすのは、無理としても、関東より材料に恵まれた土地柄だけに、せめて秋から冬場に営業するもつと筋の通つた店が生れてもよいのではないか。たしか邱永漢は「湯気をたてておでんを見て、おいしそうだと思ったが、食べてみると案外で、失望した」と書いていたことが、食べてみると案外で、失望した」と書いていたことも、もうすこし工夫の余地はあるそうである。

安いといふ店で一軒、元町一丁目本通の元町ゴルフ店の西側露地を南へ入つたところにある空也（くうや）を紹介しておく。俳人、岸百艸の奥さんがしているが、タネは平均十円というところ。昼前から午後六時ごろまでの営業。あと一軒、神戸にして珍らしい店がある。市電大橋町五丁目停留所からすこし東へ歩いて、北へ入つたところにあるまる江という店で、この店のダシは塩味だけ。だから煮あがつてもタネに色がつかず、『白い関東だき』であるのが異色だ。につめるとからくなるところ七十才をこえる老夫婦が手加減でうまくやつてゐる。ダシをよごさないため、客に勝手に身をさわらせず、コロも入れないという用心深さである。ここもいたつて安いが、露天から身を起したこの老夫婦が倒れると、この店の跡目はないというから、さびしいことである。

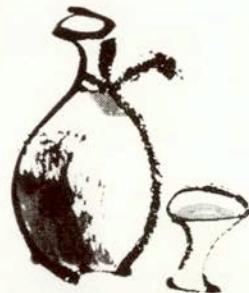


贈って喜ばれ
もらって重宝

菊秀の家庭用品

- 御料理庖丁
- 裁縫鉄
- 大工道具と工具
- SOLINGEN製鉄及びナイフ
 - ステンレス食器
 - 魔法瓶
- 錠及カーテンレール
- 石油ストーブ
- 世界の電気剃刃・安全剃刃

神戸・元町2丁目 山側
TEL KOBE ③0276 390892



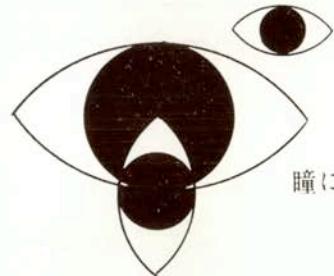
贈りものに
絶対!
灘の生一本

清酒

大黒正宗

素晴らしいカット

十字屋洋服店
(4) 元町通5丁目
0219-2936



瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に
現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

国際コンタクトレンズ研究所

神戸市葺合区御幸通八丁目九ノ一(三宮駅前)
神戸国際会館内 TEL(22)8161・8361



お歳暮に贈って喜ばれる
風味豊かなカステーラ!
<元町 6丁目> 長崎堂本店
本店7—4402元町4—4130
神戸新聞会館秀品店・阪急



絹屋 化粧品店
西店・三宮柳筋③5778／本店・甲南本通④0250

YE AULD SHIRT SHOPPE



よろず御襯衣仕立處
神戸シャツ
神戸大丸前 TEL③2168



ハイセンスの紳士服で
最高のオシャレを
元町 4丁目 三恵洋服店
TEL ④7290

新しいセンス、フランス調の
ヘヤースタイル

美容室

あきら

西野 明

御電話の御予約いたしております

三宮本通り TEL ③4461・6458



センスあふれる

べつ甲の専門店

元町一丁目

太田鼈甲店

TEL ③ 6195

| 61 |



高級紳士服専門店

神戸テーラー

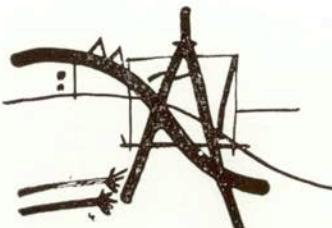
オーダーメード・イージー

オーダー・レディメード

生田区北長狭通2

(省線高架通50) ③ 2817

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末 積 製 額

三宮・大丸北
トア・ロード

③1309・6234

上京始末記

陳舜本 宏臣

ショート・ショートの何たるかも心得ないで、おく面もなく連載をつづけること八回、最近は不安におののいている。このあたりで、肅然と襟を正して、眞面目に考

えてみたい。

コントに非ず、普通の短篇小説に非ず、かといつて川端康成氏の掌編小説とやらでもない。御大将の星新一氏にうかがうと、「ショート・ショートは悲鳴である」と謎のような回答であった。ぼくはオーヘンリーからサキにかけての系列と勝手に解釈していた。最近では、ダールの短いものにいい作品がある。日本でも開高健氏をはじめ、ダール気ちがいが輩出して、神様のように拝んでいる。しかし、その話術が鼻もちらぬというへソまでりもいて、ダールが翻訳されたたびに、「またも出た出た、西洋落語」と悪態をつくのだ。隨喜の涙が罵詈雑言と同居するから、とかく複雑怪奇な世の中である。どうやら、銳角的なオチが、ショート・ショートの醍醐味らしい。じっさい、ストンと痛烈におとされると、気持がいいものだ。

星新一氏の出現以来、ショート・ショートといえば、やたらにロケットやロボットが登場するものと思いついている人が多いのはどうだろう。S.F.系以外に、もつといろんなショート・ショートがあつていいはずである。たとえば、日本文学の主流である私小説はショート・シ

ヨートにアレンジできないか？これは勇猛果敢な試論であるが、一応検討してもよいだろう。ただ実生活に、そういう氣の利いたオチのあらうはずがないのが最大の難点と思える。

ぼくは主にミステリーを書いてきたし、これからも私小説を書こうなどおこがましい気持はない。ただテストとして、実際の話をショート・ショート風に書いてみようと思った。前書が長くなつたが、あくまでテストだししかも後で述べるように、創作動機にいささか不純なものがまじつてないのでザット読み流していただきたい。題して『上京始末記』

×

×

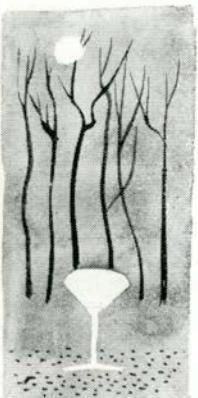
×

十一月九日、私は七時半神戸発第一富士で上京した。
薄曇りで肌寒い朝であった。

「レインコートぐらい持つて行きなさい」

妻にそう言われて、私はレインコートをたずさえて神戸駅へむかった。しかし、列車が東へ向うにつれて、空は晴れて行く。雪をいたいた富士がはつきりと見え、湘南の海も陽光をうけてキラキラ光っていた。午後二時半東京着。プラットホームの群衆に、上衣をぬいでいる姿も見られた。

「うまい工合に、寒くないんだな」ます有楽町の三信ビルのE社にS君を訪ねる。神戸から第一ホテルを予約



君ならなんとかしてくれるだらうと思つたのだ。が、第一ホテルの満員はウソではなかつた。明日以後なら部屋があるといふ。とりあえず、今夜の宿が必要だ。銀座の東急ホテルに紹介してもらつ。ここも満員に近いが、ダブルの部屋が一つだけ空いていたのである。

へ一日にわが二つ、アリーナも一足ノバタオルも……
なにからなにまで二つずつそろっている。そんな部屋で一人で泊るのは危しいものだ。しかも一泊四千円である一風呂浴びて麻布へ急いだ。こんどの上京は年内に出版

さる三冊の本について出版本とどうも合わせないするに
か「霧の会」との懇親会に出席する目的があつた。会は
その日の五時半、ブリヂストン・クラブでひらかれる。
推理作家は一つの会をもつてゐるが、人数が多いので
そのなかで数個のグループをつくつてゐる。女流作家群
は「霧の会」というのを組織してゐる。私は「不在クラ
ブ」に属している。不在とは、アリバイをもじつた名称
なのだ。その日の会合は、「霧の会」とわれわれ不在ク
ラブの合同懇親会であつた。

朝の会ノルの、おも五年もたてに彦見知りがいた。声居の芦川澄子さんも二日まえから上京して、当日出席していた。初対面は曾野綾子、夏樹しのぶ、園田てる子の三女史である。乾杯にはじまって会は九時までつづいた。最後に、この夏、曾野さんの葉山の別荘でひらかれた霧の会例会の8ミリカラーを映写し、彼女らの水着姿を鑑賞した。写出された当人が一人ずつその場で「キャツ！」と悲鳴をあげるという伴奏までついて、大そうたのしかった。

会場を出たところが六本木である。れれれれは音に名高い六本木の生態を観察しようとして、あたりをうろついた。あるナイト・クラブにはいつたら、ガランとしている。広い所に誰もいないと、かえっておち着かない。ボーカルにきくと、人が集まるのは十二時ごろからだとう。まだ九時半である。

「やめとこ」われわれは六本木をあきらめて山王下に河岸をかえで、おそらくまでのんだ。女性がいるので、話はいつになく家庭的できわめて有益かつ上品であった。

翌日は土曜日だった。東急ホテルには、チャック・アウトの午前十二時まで部屋を占領する権利がある、四千円を投じてるので、できるだけホテルを利用してやれと思つて、早川書房と中央公論社の人をきていた。うち合わせがすんでから、私は四千円の東急を出て、千八百円の第一ホテルへ移つた。そこで桃源社の人を会い用件をさせた。

雨がそこから降りたした。私はレインコートを思い出したが、部屋じゅうがしてもみつからない。東急に忘れたかと思って電話をかけたが、なかつた。三信ビルのE社に寄ったから、そこかもしれない。電話をかけたが誰もでてこない。土曜は半ドンなのだ。

「宝石」編集長の大坪氏と芦川さんが訪ねてきてくれたので、三人でお茶をのんだ。そのとき、昨夜六本木視察をはたせなかつた話が出たら、大坪氏が胸をたたいて「ぼくが案内してあげよう」と言つた。

後の一時出発と話がきまた。一それまで眠つておきなさいよ」と大坪氏は忠告してくれたが、その晩は講談社の人と一杯のむ約束があった。それがすんでホテルに戻ったのが十時で一時間すると大坪氏がやつてきた。正直なところ六本木はちつとも面白くない。こちらの心構えがわるいからであろう。小説のタネにならないかと、さもしい考えでいるから、雰囲気がこちらを包まないのは当然だ。ツイストを踊つたり酒をのんでる連中は結構たのしそうである。

ホテルに帰ると、夜は明け初めっていた。朝食をとつてから眠った。目をさましたのが午後一時。私はハツとびおきた。日曜だが、この日私は、推理作家協会の会計担当の中島河太郎氏のところへ、基金三万円をおさめそれから鎌倉に先輩作家の鮎川哲也氏を訪ねる予定だった。中島氏のお宅は、芦川さんの泊っている浅草の親戚のお

家の近くだから、私は彼女に道案内を頼んでいたのだ。

「おそいわね」芦川さんはおこっていた。起きのもおそかつたが、芦川さんの親戚の家を探すのにもヒマがかったのである。

中島さんのところで、お洒のめない芦川さんは水をのみ、中島さんと私はビールをスイスイとのんびりミステリ一談議に花が咲き、気がつくと五時になっていた。あわてて、基金三万円を渡して、中島宅を辞した。

「もう鎌倉へは行かれへんわ」

あきれたように芦川さんは言つた。鎌倉の道案内も彼女に頼んであった。しかし、もう五時である。しかも彼女は、今夜の寝台券をすでに手配してあつたのだ。

「鎌倉へは一人で行きなさい。鮎川さんにお会いしたらよろしく言うといいて」酒のみには愛想がつきたと言わんばかりに、彼女はさつきとひきあげたのである。

私は明日午後三時半東京発の第二富士の特急券を買つていた。明日は三時半まで、東京で友人に会つたり挨拶まわりをするつもりでいた。しか

し、これといった用件はないから、こんどは割愛して、明日は鎌倉行にしよう。

時刻表をながめて、私は計画をたてた。九時半起床。十時までに朝食。十時半までに入浴、身仕度、及び各所へ電話ホーテルの勘定をすませて東京駅へ。

十一時三分、横須賀線に乗車。十一時五九分鎌倉着。昼食をすませて鮎川邸へ。三時一九分鎌倉発。三時二七分大船着。大船で三時四六分の準急「長良」に乗る。「長良」は四時四三分熱海に着く。

熱海着四時四十七分の第二富士をキャッチ。午後十時半には神戸へ戻れる。

翌朝、大たい予定通りに進行するかにみえた。ところが三信ビルE社に電話をかけると、私のレインコートはないという返事だった。

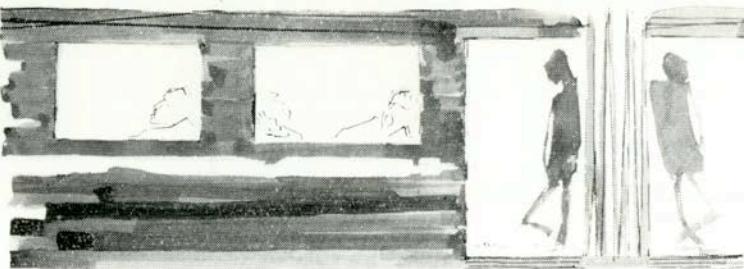
そうだ、降りるとき、車内に忘れたのだ。私は東京駅の遺失物取扱所にかけつけた。はたして台帳に記入されていたが、期限切れすでに警視庁送りになつたという

「これをもつて警視庁へ行って下さい」

係員が書類を渡してくれた。私のその日の行動は、ピツチリとスケジュールに組まれている。警視庁へ行くような時間はない。遺失物は半年ぐらゐ保管してくれるはずだ。つぎの上京の時、受取りに行けばよい。予定通り私は十一時三分の横須賀行に乗りこんだ。

道案内がいないので電話で久能啓二氏を呼び出した。久能氏は本名を三山といつて、神戸の北野小学校、旧制甲南高校を経て東大美学科を卒業。現在鎌倉の国宝館に勤めながらミステリーを書いている。同じ不在クラブの仲間である。駅前で食事をしてから、鮎川邸へ案内してもらつた。

予定表では鮎川邸に約二時間、つまり二時五十分までいてもよいことになっている。われわれはその時間まで出されたビールを懸命にのみながら、ミステリーの話をした。



あとも予定通りである。三時二七分に、私は大船駅のプラットフォームに降り立った。ところが——準急「長良」が時間通りに来ないのである。あわてて、私は駅員にたずねた。

「いまごろ、長良なんて車、ありませんぜ」

そう言われて、私は愕然とした。時刻表をひろげる。準急長良は(十二月三日より二十日まで運転)とある。しまった! 今日はまだ十一月十二日だ。この但し書を私は十一月三日から二十日と早合点したのである。連休だから、と勝手に考えたわけだ。

やけくそになって、つぎの鈍行列車に乗った。姫路行きである。三宮まで十三時間半もかかる。ガタガタの古い車体で坐席は堅い。平塚の手前で、嘲けるように第二富士が追い越して行つた。疲れがいちどにドッと出た。

「ええい! 热海で一泊して、明朝の急行で帰ろう」

熱海で降りたが、私は一泊しなかつた。一刻も早くなつかしの神戸へ帰へりたかっただし、それに財布のなみが意外に軽いのを発見したからである。六本木でのみすきたらしい。

温泉につかって疲れをとつたあと、午後十時十分の広島行急行「第二宮島」に乗つた。満員である。みんながちゃんと坐れば席があくのだが、岩国市農協組合の団体客のおっさんたちが、一人で二人分の坐席を占領して横になつてゐる。一等も席がない。三時間近くもデッキに立つてゐる足が疲れてきた。

とにかく、坐れる車に乗りりかえようというわけで、浜松で降り、つぎの急行「能登」を待つた。これがガラガラに空いている。金沢行きだが、とにかく米原まで行こう。一步でも神戸へ近づけば気がやすまるのである。

米原着が、まだ夜も明けぬ四時四十四分。そこで降りて、五時十一分の神戸行きの電車を待つ。三宮に着いたのが、七時四十分だった。

家にたどりついて、やれやれである。

「レインコートは?」ときく妻に、黙つて例の書類を

見せると、「またなの」と言つてあまりおどろかない。しょっちゅうのことでもはや慣れてしまつたのである。

特急券八百円をフイにしたのが、かえすがえすも残念でならない。これをタネになにか書いて取り戻してやろうと、さもししいことを考えた。が、これではショート・ショートにならない。レインコートを忘れたり、ねすごい車をまちがえたり、自分の間抜けさ加減を披露するだけで、きめ手となるオチがない。

四日後、中島河太郎氏から葉書が届いた。それを読んで、私は熱海で財布が軽くなつていたことに思いあたつたが、つぎの瞬間、ハタと膝をたたいて、ひとりごちた。「これはオチになるかも知れない」「なにをうれしがつてゐるの?」妻はそう言つて、葉書をとりあげた。読み終ると、彼女はため息をついて、「あんたはどこまで抜けてるんでしよう」と、あらためて感心してくれた。

中島氏の葉書の文面はつぎの通りである。

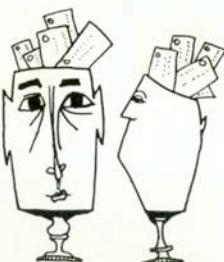
過日はわざわざ遠方の陋屋にお寄り下さいましたのも拘らず失礼致しました。無事御帰神のことと存じます。さて、その節、協会への基金はたしか三万円と申されたように覚えておりますが、あとで調べてみますとお預りしたのは四万円でした。一応手許においてございますが、三万円でしたら残金お届け致します。その折確定してみれば宜しかつたのですが。御手数乍ら御意向承りたく存じます。

(この項おわり)



■花時計 放火魔 青木重雄

■読者サロン



◇ 拝復、神戸つ子この度、初めて拝見いたしました。なかなかの出来栄えに敬服の至りに存じます。神戸が誇るものは前知事の阪本勝さん、市長の原口忠次郎さんの存 在も神戸つ子の誇りと言えましょ う。それに神戸つ子の名編集ぶり 德島にはP.R.誌はありませんがどうぞ今後ともすてきな編集をなさって下さい。(徳島市・河野義太郎)

◇ 拝復、神戸つ子この度、初めて拝見いたしました。なかなかの出来栄えに敬服の至りに存じます。神戸が誇るものは前知事の阪本勝さん、市長の原口忠次郎さんの存 在も神戸つ子の誇りと言えましょ う。それに神戸つ子の名編集ぶり 德島にはP.R.誌はありませんがどうぞ今後ともすてきな編集をなさって下さい。(徳島市・河野義太郎)

（熊本県水俣市・三木妙子）

◇ 私は神戸生まれの、神戸そだちですが、現在東京に出てきて、デザインの勉強をやっています。デザインの勉強をやっています。デザイナーの仕事で、悲しいつけ故郷「コウベ」のことが思い出されます。それが、「コウベ」のかおれますが、その「コウベ」のかおりをなんだかにただよわせた貴誌「神戸つ子」を購読したいと思ひます。以前にも二、三度貴誌を拝 読いたしましたが、なかなかおもしろい本だと思っておりました。

ぜひ定期購読の際の送金方法、送 料等を至急おしらせ下さい。

☆ ☆ ☆

(三重県津市・山口里津子)

このところ、神戸市民はまだつかまらぬ放火魔に頭を痛めている。はじめは単独犯と思われていたが近ごろはあまりにも放火事件が続くために、犯人は何人いるのではないか、こういう推定が強くなつてきている。どうせ犯人は変質者に違ないが、まったく迷惑しこくな話だ。

おかげで今まで事故の多かった生田、兵庫、長田区あたりは、か つての戦時中の防空などの町内訓練もかくやとばかり、連夜各々交

◇ 十月廿二日付朝日新聞の「季節風」欄で雑誌「神戸つ子」のあることを知りうれしくなりました。主人も私も神戸に生まれ、育ち生粧の神戸つ子です。勤めの関係上神戸を離れて暮していますが、一番知りたいのが神戸のニュースであります。月刊「神戸つ子」でその望みがかなえられそうでとてもうれしかなりました。最近号が手もとにとどくのが待ちどおしいです。

(熊本県水俣市・三木妙子)

◇ 創刊号以来の愛読者ですが、毎号に対するたびに編集室のみなさま方の苦労がしのばれます。ごく身近な私たちの仲間(?)の登場する「野のはな対談」たのしく拝見します。次はどうながから? と待たれなりません。表紙がずーと小磯先生とお書きして神戸つ子の私は大喜びです。先生、「神戸つ子」のためにステキな絵をおねがいします。(生田区・沢井喜代子)

◇ 神戸を離れて早や二十幾年、年と共に益々神戸が懐しくなりません。朝日新聞紙上で貴誌の発刊を知り、是非愛読したいとのこ しにしています。ご活躍を願つてます。

(三重県津市・山口里津子)

替での警戒に当たっている。警戒のための費用負担もさまざま、一戸当たり月五百円のところもあれば千円の地区もある。なかにはアルバイトの人をやとつて警戒に当たらせているところもある始末 ところで、思いつくのは火災保険会社のことだ。これらの家の中には日ごろのお得意先も少なくなく かろう。まして火災が起らぬに こしたことはないはず。一つ「陣中慰問」にニギリメシや酒ぐらいを警戒班の人々に贈つてはどうで か。 (十一・十一)



クリスマス
デコレーションケーキ
フランス菓子の ドンクへ!!



三宮・センター街 電 ③ 1750

山手店・芦屋店・サンドウイッチバーラー

そごう店・大丸店・姫路店・大阪店



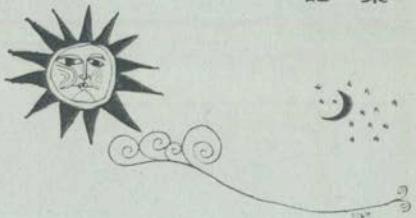
金 柴田音吉洋服店

神戸・元町通四丁目 (4) 0693

大阪・高麗橋二丁目 (23) 2106

お世話をいたいたい方々

後編 記集



☆かくして、多彩だった1962年。暮がおります。
どうぞ神戸っ子の皆様も暖かく楽しいクリスマス歳末をお過し下さい。そしてアデュー1962年。

(小泉)

月刊「神戸っ子」案内

☆月刊「神戸っ子」を毎月ご購読下さいます方へ。神戸を離れているお友達にプレゼントなさりたい方は編集室宛にお申込下さい。

1ヶ月分・500円(送料共)
1ヶ月分・1000円

☆誌上紹介の各神戸の銘店にはお客様へのサービス品として「神戸っ子」がおかれています。「神戸っ子」をお求めのさいは左記の本屋さんでどうぞ。

海宝文堂・元町3丁目
漢文堂・元町5丁目
大丸書籍部・神戸大丸店
流泉書房・センターハン

文洋堂・国際会館
合田書店・大正筋商店街

☆本誌広告により広告主へ直接御注文やお問合せの際は、「神戸っ子」の広告による旨お書き添え下さい。

☆「神戸っ子」に広告掲載御希望の向きは「神戸っ子」営業部宛御照会下さいます様お願いいたします。

月刊「神戸っ子」編集室

月刊「神戸っ子」No.21

発行/S 37.12.1

編集・発行/小泉康夫

発行所・月刊「神戸っ子」編集室

神戸市葺合区御幸通8丁目9ノ1

国際会館一階

TEL 070-371-頒価70円

☆「すてきなお嬢さんこんにちわ」今月は、スケートのオリンピック選手の上野純子さんでした。この企画はいまや神戸では話題になつてゐるようです。お見逃しません。

☆元町通も、二丁目に豪華なアーケードが完成、神戸っ子の話題をあつめています。クリスマスからお歳暮のショッピングムードも高まり、ユニークな神戸の店で楽しく、ハイセンスのお買物を……

ボーナスプラン

ママへのおみやげは

住友貸付信託

元金保証で最高利回り

年7分3厘7毛(5年もの予想配当)

大切なボーナスです。いろいろなお買い物はともかく、将来の家計プランには、ぜひ住友貸付信託を——有利にふやして、確実にのこす最高のボーナスプランです。

住友貸付信託は

- ・1口1万円 元金は法律により住友信託銀行が保証していますから絶対安全
- ・配当は預貯金中最高、複利にすれば5年後の平均利回りは年8分6厘6毛にもなります
- ・1年たてばご必要なとき換金もできます
- ・貯蓄組合扱いにすれば 50万円まで無税です
- ・郵便局から振替でも申し込みます

◆ 住友信託銀行
神戸支店

神戸市生田区元町1丁目電停前
電話 (3) 6101 ~ 5

発行所／神戸市兵庫区御幸通八丁目九ノ一 昭和三十七年十二月一日 発行 毎月一回

編集発行／小泉康夫

TEL 070-37-7022 神戸国際会館一階 預価70円 (送料20円)

世界で初めての 14形110度オールトランジスタ ポータブルテレビ

《2スピーカーラジオ》

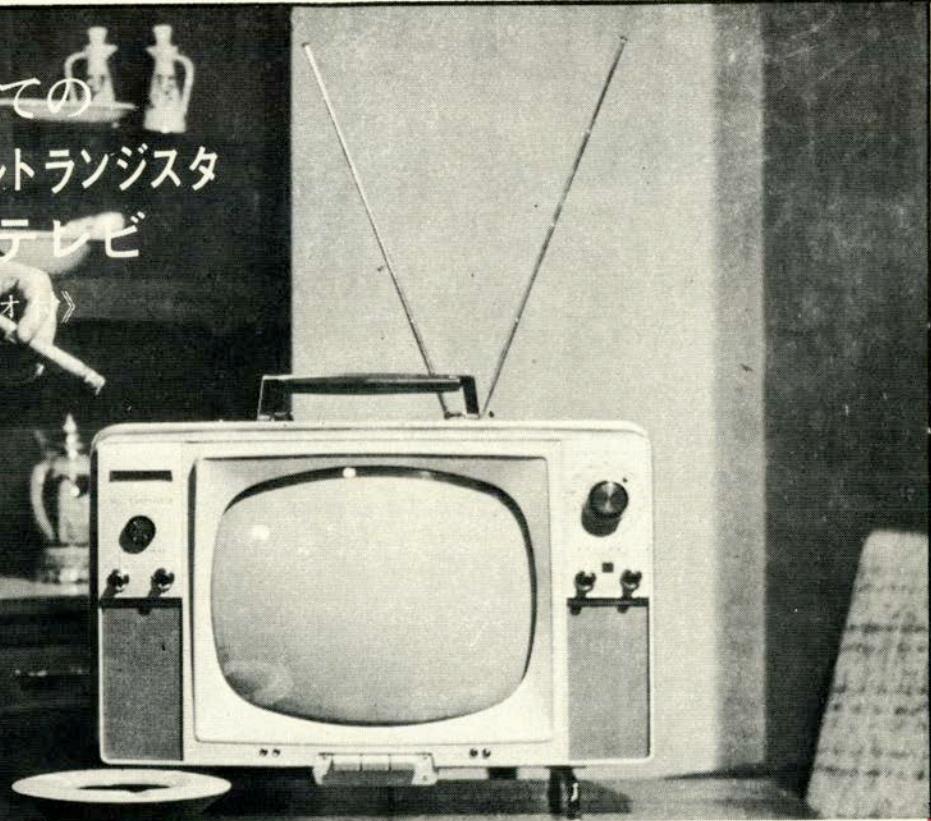
《新発売》

TRANSISTOR TV
〈ラジオ付 2スピーカー〉

14形オールトランジスタ
ポータブルテレビ
P14-T4

現金正価 85,000 円
月賦定価 89,000 円

(ラジオ・ロッドアンテナ・イヤホーン付)



○世界で初めて！
ナショナルのエレクトロニクスが、みごとに完成した半導体技術の粋。活躍します。

○鮮明な映像！
14形で2スピーカー・ツップの鮮明画面。

迫力あるハイファイ音のすばらしさ。
日本で初めてのプラスチックキャビネットのワイド・スタイル超薄形ボルタブル。

○ラジオも聞ける！
ポンとひとおしすれば、ラジオが楽しめます。